

1. 川崎市公害研究所業績目録

(1) 雑誌・報告書等の部（昭和57年1月～58年3月）

<大気関係>

大気中の浮遊粒子状物質の汚染特性と対策：PPM, 13(8) P24-33, 1982年

寺部本次

非特定重大障害物質発生源等対策調査結果（トルエン取扱い施設）：昭和56年度環境庁委託業務報告書，昭和57年3月

市橋正之，佐藤静雄，古塩英世，鈴木茂，沼川美登利

川崎市における環境大気中の炭化水素調査結果：神奈川県大気汚染調査研究報告，第23報，昭和57年3月，P37-56

川崎市公害研究所

大気中エアロゾルの発生源寄与推定の手法と応用：環境研究，第40号，1982年9月，P105-118

林久緒

エネルギー分散型けい光X線分析法の検討（第一報）—性能試験及び定量分析—：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年3月，P42-53

吉田謙一，永田正信

大気中のNO₂相対濃度測定法の研究（第2報）：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年3月，P54-73

沼川美登利，佐藤静雄，行方源六

ショウ酸ろ紙捕集法によるアンモニア測定法の検討：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年2月，P21-31

柴田幸雄，吉田謙一，沼川美登利，永田正信

固定発生源におけるばいじん量及び粒度分布調査：川崎市公害研究所年報№9，昭和57年3月，P8-P20

井上俊明，中村清治，柴田幸雄，鈴木勲，永田正信，市橋正之

粉じん中の炭素成分の測定に関する研究：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年3月，P32-41

井上康明，林久緒，永田正信，寺部本次

川崎市における放射能調査報告書（№21），昭和58年3月

市橋正之，佐藤静雄，古塩英世，鈴木茂，沼川美登利

神奈川県臨海地区大気汚染調査報告書：昭和 56 年度報告書，昭和 57 年 1 月

寺部本次，市橋正之，佐藤静雄，黒沢芳則，鈴木 眞，井上俊明，
高橋 篤，井上康明，林 久緒，古塩英世，沼川美登利，鈴木 茂，
柴田幸雄，中村清治ほか

川崎市における浮遊粉じん粒度分布の調査研究：神奈川県大気汚染調査研究報告，第 24 報，昭和 58
年 3 月 川崎市公害研究所

大気中化学物質に関する分析法の検討（クロロベンゼン，ジクロロベンゼン）：昭和 57 年度環境庁
委託業務報告書，昭和 58 年 3 月

市橋正之，佐藤静雄，鈴木 茂，沼川美登利，高橋 篤

四塩化炭素発生源等対策調査結果：昭和 57 年度環境庁委託業務報告書，昭和 58 年 3 月

市橋正之，佐藤静雄，鈴木 茂，沼川美登利，古塩英世，福満博視，
梶川光行，田辺秀敏

希釈ガス中の微量一酸化窒素及び微量二酸化窒素の測定方法：公害計測用低濃度標準ガスの調査研究
に関する報告書，化学品検査協会，昭和 58 年 3 月

寺部本次，佐藤静雄（委員参画）

航空機を用いた炭化水素観測経における分析精度の問題：国立公害研究所研究報告，第 44 号，昭和 58
年 3 月，P 131-141

古塩英世

航空機を用いた CH₄，NMHC の観測手法の検討：国立公害研究所研究報告，第 44 号，昭和 58 年
3 月，P 123-130

古塩英世

非メタン自動計測器による値と組成分析結果の比較：国立公害研究所報告，第 44 号，昭和 58 年 3
月，P 157-161

古塩英世

＜水 質 関 係＞

川崎市内の合併処理と単独処理における生活排水の汚濁負荷量について：川崎市公害研究所年報 16.9，
昭和 57 年 3 月，P 74-80

山田健二郎，小池順一，林 幸子，黒沢芳則，山田 茂

川崎港内底質中のリンおよび窒素の実態調査：川崎市公害研究所年報，16.9 昭和 57 年 3 月，P 81
- 87

広瀬健二

**多摩川及び鶴見川水系における魚類分布の調査研究：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年3月，
P 88-104**

松尾清孝，平山南見子，山田 茂

**多摩川の付着藻類植生による水質の調査研究（1977～1978年）：日本水処理生物学会誌，17
巻2号 P 5-15，1981年**

平山南見子，松尾清孝，山田 茂，福嶋 悟*（*横浜市公害研究所）

**多摩川及び鶴見川水系の付着藻類植生と底生動物相による水質の調査研究：日本水処理生物学会誌，
17巻2号，P 16-25，1981年**

松尾清孝，山田 茂，福嶋 悟*（*横浜市公害研究所）

化学物質実態調査結果：昭和57年度環境庁委託事業

松尾清孝，平山南見子，高橋 篤，古塩英世，黒沢康弘，山田 茂

**川崎市内の合併処理と単独処理における生活排水の汚濁負荷量について：浄化そう・コミプラ，№1，
1983年**

林 幸子，山田健二郎，小池順一，黒沢芳則，山田 茂，小清水 正*
田中 充*（*川崎市公害局水質課）

<騒音・振動関係>

**集合住宅の床衝撃に伴う低周波空気振動の調査研究：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年3月，
P 105-113**

別井 仁，鈴木富雄，名取兵一，寺部本次

**都市環境騒音に関する研究（第2報）—市内代表地域における環境騒音実態調査結果について—
：川崎市公害研究所年報，№9，昭和57年3月，P 114-120**

鈴木富雄，別井 仁，名取兵一

**道路交通騒音に関する模型実験予測値と実際の道路騒音との比較：川崎市公害研究所年報，№9，昭
和57年3月，P 121-128**

別井 仁，見留与吉

(2) 学会発表・講演等の部(昭和57年1月～58年3月)

〈大 気 関 係〉

ナイトレーショングリート法による大気中のNO濃度調査結果：神奈川県市公害研究機関協議会主催第6回公害研究合同発表会，昭和57年6月2日，横浜市教育文化センター

沼川美登利，佐藤静雄，市橋正之ほか

アメリカにおける大気汚染事情 — 浮遊粉じんを中心に — : 神奈川県市公害研究機関協議会主催第6回公害研究合同発表会，昭和57年6月2日，横浜市教育文化センター

林 久緒

大気浮遊じん中のPAHの粒径別分布，捕集法等について — 東京，川崎の事例を中心に — : 大気汚染研究協会関東支部がん変異原性部会，昭和57年7月23日，国立公衆衛生院

林 久緒

非メタン炭化水素自動計測器の精度について (Part II) : 第23回大気汚染学会，昭和57年11月，宮崎県

佐藤静雄，古塩英世，市橋正之，寺部本次

テナックスGCによる塩素化炭化水素分析法の検討 (Part II) : 第23回大気汚染学会，昭和57年11月，宮崎県

鈴木 茂，沼川美登利，佐藤静雄

大気自動測定機の保守管理と標準ガス：大気分析研修講演，昭和57年11月27日，国立公害研修所

佐藤静雄

〈水 質 関 係〉

ODSカラム濃縮法を用いた河川中のLAS及び蛍光増白剤の調査結果：第17回水質汚濁学会，昭和58年3月，東京

高橋 篤，黒沢康弘，平山南見子，松尾清孝，山田 茂

高速液体クロマトグラフィーによる環境中化学物質の分析法 — トリメチロールプロパン、ペンタエリトリット — : 第9回環境保全・公害防止研究発表会，昭和57年11月 東京

高橋 篤，平山南見子，黒沢康弘，山田 茂

多摩川及び鶴見川水系における魚類分布の調査：第37回関東水道衛生協議会研究発表，昭和57年10月，東京

平山南見子，松尾清孝，山田 茂

川崎市内の合併処理と単独処理における生活排水の汚濁負荷量：第37回関東水道衛生協議会研究発表，昭和57年10月，東京

山田健二郎，小池順一，林幸子，黒沢芳則，永田正信，山田茂

ジメチルアミノナフタリン誘導体化によるトリメチロールプロパン及びペンタエリトリットのHPLC
分析：日本分析化学会第31年会，昭和57年9月，札幌

高橋篤，黒沢康弘，平山南見子

川崎市内の合併処理と単独処理における生活排水の汚濁負荷量について：全国公害研究所協議会関東甲信静支部水質専門部会，昭和57年10月，栃木

山田健二郎，小池順一，林幸子，黒沢芳則，山田茂

川崎市内の合併処理と単独処理における生活排水の汚濁負荷量について：神奈川県市公害研究機関協議会第6回公害研究合同発表会，昭和57年6月，横浜

小池順一，林幸子，山田健二郎，黒沢芳則，山田茂

＜騒音・振動関係＞

低周波空気振動問題の発生事例について：神奈川県市公害研究機関協議会第6回公害研究合同発表会，昭和57年6月，横浜

別井仁，鈴木富雄，名取兵一

低周波空気振動問題の発生事例について：全国公害研究協議会関東甲信静支部騒音振動部会，昭和57年7月，山梨

別井仁，鈴木富雄，名取兵一

市内環境騒音の予測と騒音暴露人口について：日本騒音制御工学会技術発表会，昭和57年9月，東京

鈴木富雄，別井仁，名取兵一

市内環境騒音の予測について：第9回環境保全・公害防止研究発表会，昭和57年12月

鈴木富雄，別井仁，名取兵一